



# まつやま

平成22年  
2010.12.15

No.1188

デザインは平松 梢さん (永木町一丁目)

発行：松山市役所／編集・総合政策部広報課／毎月1日・15日 ☎948-6705 ・ ☎934-2578 ・ <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/>

## 誇れる松山の実現へ 新たな一歩



市役所前で初登庁を祝う職員らの出迎えを受ける野志市長



### 野志市長 笑顔で初登庁

11月28日に行われた松山市長選挙で、野志克仁氏は10万8505票を獲得し初当選。第30代松山市長に就任しました。野志新市長は11月30日に初登庁し、就任式などに臨み、一人でも多くの人を笑顔にするため、7つの政策を掲げ、市民と一緒に全国に誇れるわがまち松山の実現を目指したいと抱負を語りました。

### 一人でも多くの人を笑顔に

11月30日9時、市役所に着いた野志克仁新市長は、職員から花束を受け取った後、市民や職員ら約300人の出迎

その後早速、市長室で報道機関の取材に応じ、記者から市長のいすに座った感想を聞かれ「身が引き締まる思いです。松山をいいます。おかげさまで、

10時からは、市役所本館11階大会議室で就任式が行われ、野志市長は約400人の職員を前に「行政とはサービス産業であり、地域経営です。市民の皆さんの声を大切に、常に行政サービスを改善していくことが市政運営の原点です。職員一人一人が行政サービスのさらなる改善を心掛けてほしい」と訓示しました。

続いて、部長級以上が出席する庁議を招集し、今後の市政運営の基本方針などを協議するなど、全国に誇れるわがまち松山の実現を目指し、第一歩を踏み出しました。

保存してください。いつかまた お役に立ちます

### 市長紹介

野志 克仁(のしかつひと) =昭和42年7月31日生まれ。43歳。岡山大学卒業後、地元放送局にアナウンサーとして入社し、5年間市政広報番組を担当。11月29日、第30代松山市長に就任。任期は平成26年11月27日まで。

座右の銘は「至誠通天」で、好きな言葉は「一所懸命」。趣味は野球、スポーツ観戦。安城寺町に妻・娘(中2)・息子(小5)と4人暮らし。

### 愛する松山を 笑顔あふれるまちに

わたしには、これまで松山市域をくまなく取材させていただく中で、皆さんの声、皆さんの感覚が詰まっています。固定観念にとらわれない自由な発想や、民間で培ってきたコスト意識からなる新たな発想で、愛する松山のために、掲げた公約の実現に向けて、全身全霊身を粉にする覚悟で市政運営に取り組んでまいります。今後とも、一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

### 就任のあいさつ

このたび、第30代松山市長に就任いたしました野志克仁でございます。今、日本全体が長引く不況から抜け出せず、少子・高齢化などにより社会保障費が増大するなど、近年の国・地方自治体を取り巻く環境は、極めて厳しい状況です。

このような中、一人でも多くの人を笑顔にするため、7つの政策を掲げさせていただきました。「誇れる行政サービスで笑顔に」「誇れる子育てで笑顔に」「誇れるまちの安全・安心で笑顔に」「誇れる子育てで笑顔に」「誇れる福祉・医療で笑顔に」「誇れるまちの長所を活かし笑顔に」「そして「誇れる地域の宝を磨き笑顔に」というものです。



### 主な内容

- ◎年末年始の主な施設の閉庁・休館…2面
- ◆中村前市長退任…2面
- ◆市民ガイド…3～7面
- ◆子規記念博物館入館者400万人達成…8面